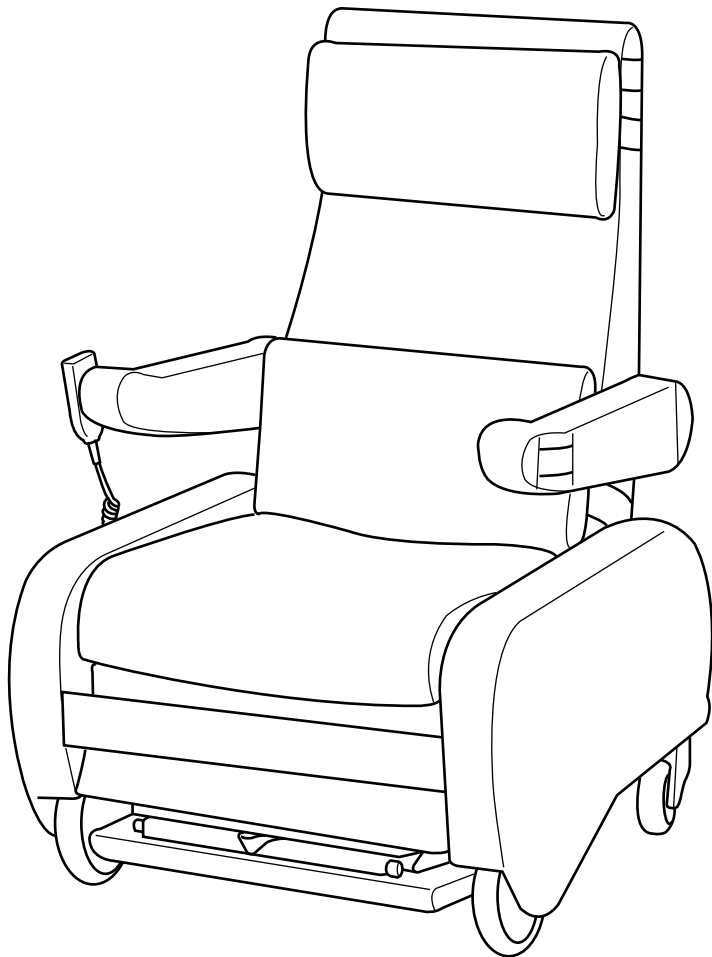


マルチファンクションリフトアップチェア

MF-01

取扱説明書・保証書



はじめに

- この度は、マルチファンクションリフトアップチェア『MF-01』をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございました。
- この商品を安全に正しくお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書をお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになった後は、いつも手元に置いてご使用ください。

目次

安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
各部のなまえとはたらき	5
バッテリーの取り付け方	6
バッテリーの充電の仕方	7
バッテリーパックの取扱説明書	8
使いかた	9
お手入れと保管	14
故障かなと思ったら	14
仕様	14
保証とアフターサービス	15
保証書	16

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が ^{※1} 傷害を負ったり、 ^{※2} 物的損害の発生が想定される内容を示します。

図記号の説明



禁止



○ は、禁止(してはいけないこと)を示します。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。



強制



● は、強制(必ずすること)を示します。

具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。



注意



△ は、注意を示します。

具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

※1 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要しない、けが、やけど、感電などをさします。

※2 物的損害とは、家屋・家財及び家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

警告

	強制	動かなくなったり、水に濡れた場合、異常がある場合はすぐに電源プラグを抜くこと 漏電やショートなどによる火災・感電の恐れがあります。お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。		分解禁止	分解・改造・修理をしないこと 火災・感電・けがの原因となります。
	強制	座を昇降させるときは、背もたれ部・座部・肘掛部の間に手や腕や脚を挟まないようにすること けがの原因となります。		強制	駆動部の下に子供や動物がいないこと、及び物が無いことを確認すること けが・事故の原因となります。
	禁止	電源コードを傷めないこと 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理やりに曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、座いすでつぶしたり、重いものを載せたりしないこと また、移動中は挟み込んだりしないこと 電源コードが破損し、火災の原因となります。		禁止	電源コードや電源プラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないこと 感電・ショート・発火の原因となります。
	強制	座を昇降させている時に前後左右から圧力をかけないで下さい。 転倒するおそれがあります。		禁止	100V以外では使用しないこと 火災・感電・故障の原因となります。
	禁止	屋内専用の製品ですので、屋外では使用しないでください 故障やけが・事故の原因となります。		強制	移動時以外は必ず後部キャスターをロックすること けが・事故の原因となります。
	禁止	座面の下や駆動部には絶対に手を入れないこと けが・事故の原因となります。		禁止	フットベースの上に立たないこと バランスを崩し転倒したり、製品を破損する原因となります。

⚠ 警告

 禁 止	子供をいすの上や下で遊ばせないこと けがや故障の原因になります。	浴室など湿気の多い場所で使ったり、保管しないこと 感電・火災・故障の原因になります。
	子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人には使用させないこと、また幼児を近づけないこと 感電、けがの原因になります。	電源コードやリモコン用コードはいすの下や背の間などを通さないこと 断線、故障の原因になります。
	リモコン操作が困難な人の使用は避けること。また、介護を要する人が利用する場合は、必ず介護をする人の監督下で使用する けがや事故の原因になります。	製品の上に、危険なものや重いものを置かないこと 置いたものが落下し、けがや製品・家財を破損する原因になります。
	電源コードの配線は、通路を避けること コードにつまづいて転倒したり、破損や断線の原因になります。	製品の作動時は、周囲に人や障害物がないことを確認すること 正常に動作しなかったり、けがや破損・故障の原因となります。
	暖房器具や、放熱機器の近くには設置しないこと 火災や変色の原因となり大変危険です。	張り地を無理に引っ張ったり、刃物やとがったもので突き刺したりしないこと けがや故障の原因になります。

⚠ 注意

 プラグを抜く	停電のときは直ちに電源プラグをコンセントから抜くこと 再通電されたときに事故の原因になります。	いすを移動させる際は、必ずコードを抜くこと。 またコード類をキャストで踏まないこと。 けがや断線、故障の原因になります。
 プラグを持って抜く	ご使用後は電源プラグをコンセントから抜くこと 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になることがあります。	お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くこと 感電やけがをすることがあります。
 強 制	電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込むこと 感電・ショート・発火の恐れがあります。	運搬の際は2人以上で行い、静かに設置すること 破損や傷の原因になります。
 禁 止	濡れた手で電源プラグを抜き差ししたり、リモコンを操作しないこと 感電や故障・誤作動の原因になります。	平坦でない・水平でない場所で使用しないこと 故障や事故の原因になります。
	転倒しやすい物や窓の近くに座いすを設置しないこと 家財を傷めたり、けがの原因になります。	座いすを倒したり強い衝撃を与えないこと けがや故障の原因になります。
	電源プラグにピンやゴミを付着させないこと 感電・ショート・発火の原因になります。	製品に水をかけないこと 感電や故障の原因になります。
	座面の下や駆動部に枕などを置かないこと 座を昇降するときに挟み込まれ故障の原因になります。	いすに複数人で乗らないこと けがや故障の原因になります。
	木床や畳など傷つきやすい床面で引きずって移動させないこと 床面に傷がつきます。	座面に物を乗せて移動しないこと 故障の原因になります。
	ベンジン・シンナー等で拭いたり、殺虫剤を掛けないこと 感電・引火の原因になります。	背もたれ部や肘掛部には乗らないこと けがや故障の原因になります。
	段差を無理に乗り越えないこと 製品を破損する原因になります。	台車のような使い方はしないこと けがや故障の原因になります。

使用上のご注意

⚠ 注意 製品を移動するとき以外は、必ずキャスターをロックしてください。

電動昇降チェアを使用する際は、故障及びけがの原因となる下記のような使用をお止め下さい。

1. 肘掛けなど座面以外に座ったり、座面上に立ったり、耐荷重(80kg)以上の荷重を掛けしないで下さい。



耐荷重80kg まで



子供を乗せて
作動させない



肘掛けに座らない



座面以外に座らない



座面に立たない

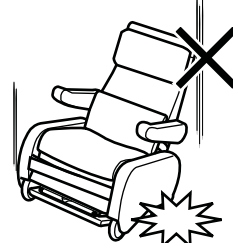
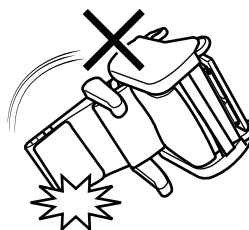
2. いすに勢いをつけて座ったり、飛び乗ったりしないでください。

また肘掛けの一方に寄りかかって体重を掛ける等、不安定な体勢で作動させないで下さい。



3. いすをひっくり返したり、落下させる等、大きな衝撃を与えないで下さい。

椅子を持ち上げて運ぶ際は、必ず2人以上で移動させて下さい。



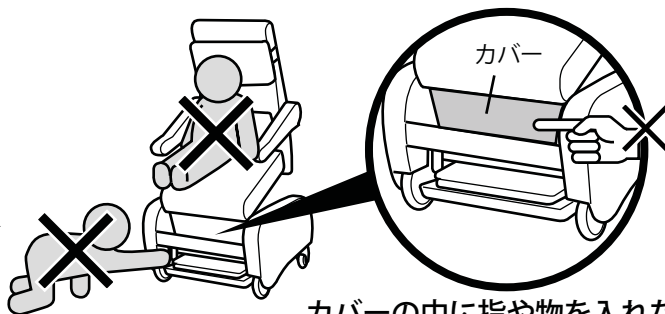
4. 子供だけで操作したり、作動中に近づけないようにして下さい。

いすの下に手足や物を入れないで下さい。

けがや事故の原因となります。

カバーの中に指や物を入れないで下さい。

巻き込みやはさみ込み事故の原因となります。



カバーの中に指や物を入れない

5. 電源に直結してお使いの場合、電源コードは座面の下や脚の下を通さないで下さい。

つまづいて怪我をしたり、絡まって断線や故障の原因となります。

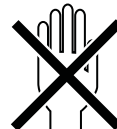


6. 使用中、いすの駆動部(右図のグレー部分)には絶対触れないで下さい。

駆動部を覆っているカバーの奥に手を入れないでください。



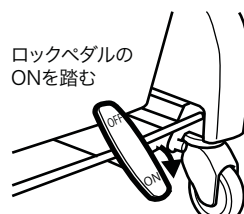
この灰色部分に手を入れない事



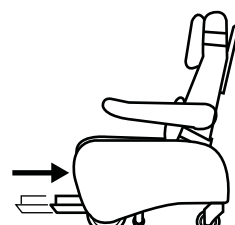
7. 立ち上がるときは、必ず後部キャスターをロックして、フットベースを収納してください。

(キャスターのロック方法 P.9参照)

(フットベースの収納方法 P.12参照)



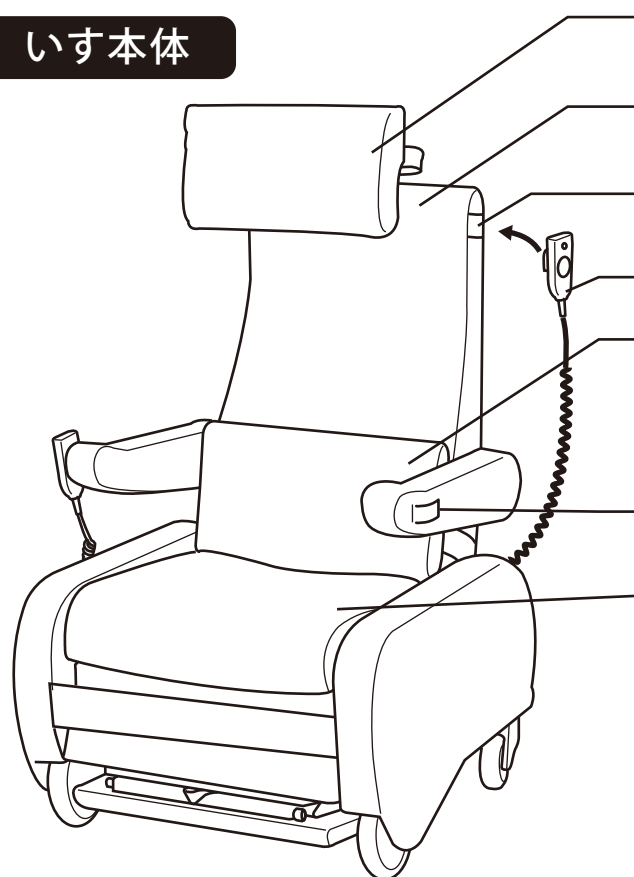
後部キャスターをロック



フットベースを収納

各部のなまえとはたらき

いす本体



背枕

マジックテープなので簡単に位置調整・取り外しができます。

背もたれ

リクライニング可能です。

上部リモコンかけ

介助者が手に取りやすくなります。左右にあります。

リモコン

腰クッション

マジックテープなので簡単に位置調整・取り外しができます。

肘掛け

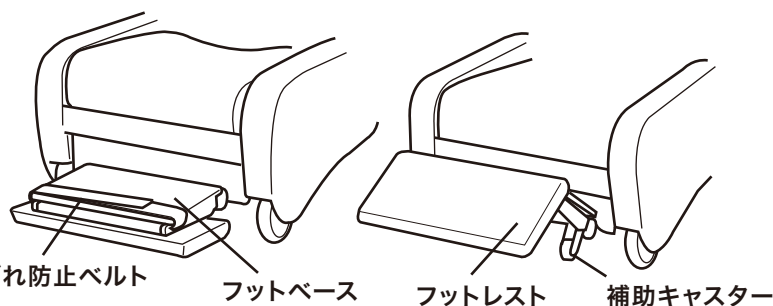
跳ね上げることが可能で、いすからの出入りがしやすくなっています。

肘部リモコンかけ

肘掛の左右に備えられています。

座面部

立ち上がりをサポートするほか、約47cmまで水平に上昇するのでご利用者が使いやすい高さに調節できます。



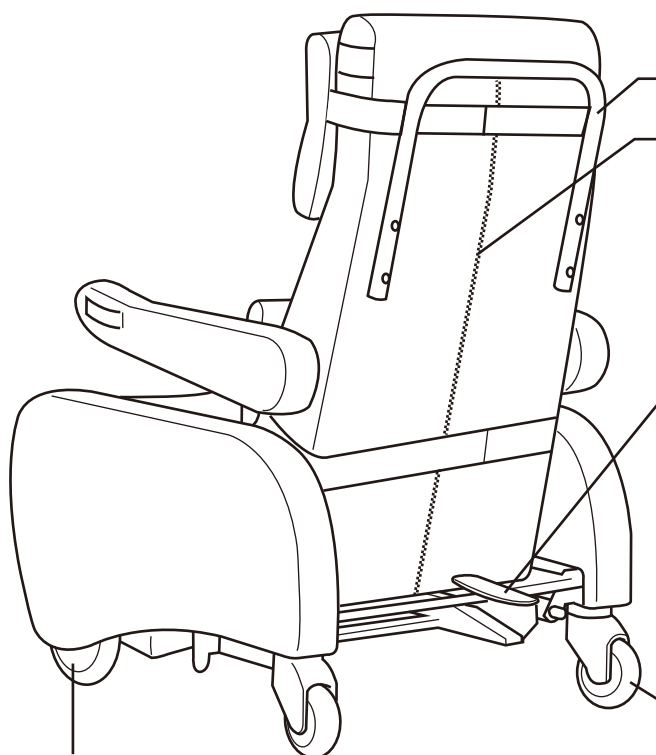
足ずれ防止ベルト

フットベース

フットレスト

補助キャスター

背面部

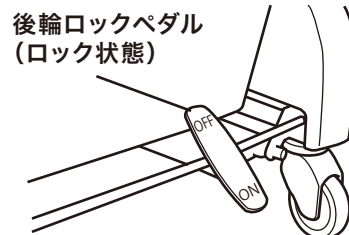


手押し用ハンドル

ファスナー

後輪ロックペダル

ペダルのONを踏むと左右のキャスターが同時に止まります。

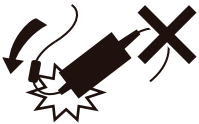


後輪ロックペダル
(ロック状態)

178mmキャスター(ロックされません)
段差を越えやすく移動がスムーズです。

後部キャスター
傷のつきにくいウレタン系素材になっています。

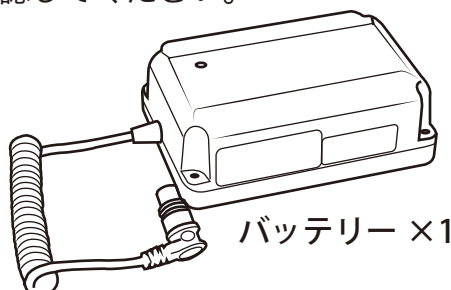
⚠ 注意

- ① アダプター・電源プラグは濡れた手で抜き差ししないでください。
- ② アダプターを湿気のあるところに置いたり、水で濡らさないでください。
- ③ コード類に脚が絡まないよう注意して下さい。転倒の恐れがあります。
- ④ アダプターを落としたり、上に物を置いて衝撃を与えないようにしてください。
- ⑤ 電源プラグにほこりがたまると火災の原因となりますので注意してください。
- ⑥ アダプターは使用中に熱くなる事がありますが異常ではありません。

【バッテリーの取り付け方】

①以下の部品がそろっていることを確認してください。

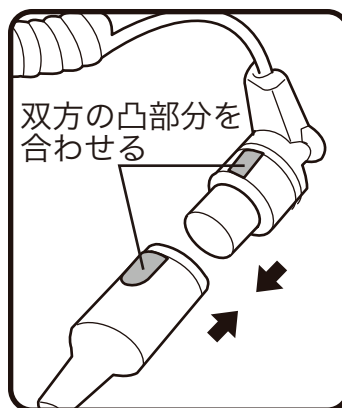
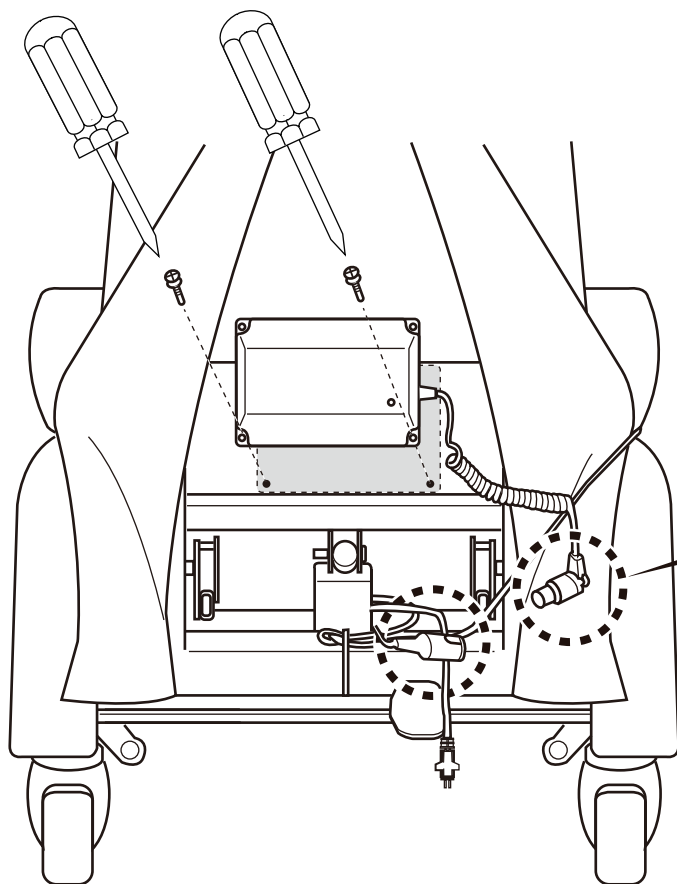

+M5×40 ビス ×2



バッテリー ×1

②本体背側のファスナーを開け、カバー下部のマジックテープをはがしてください。

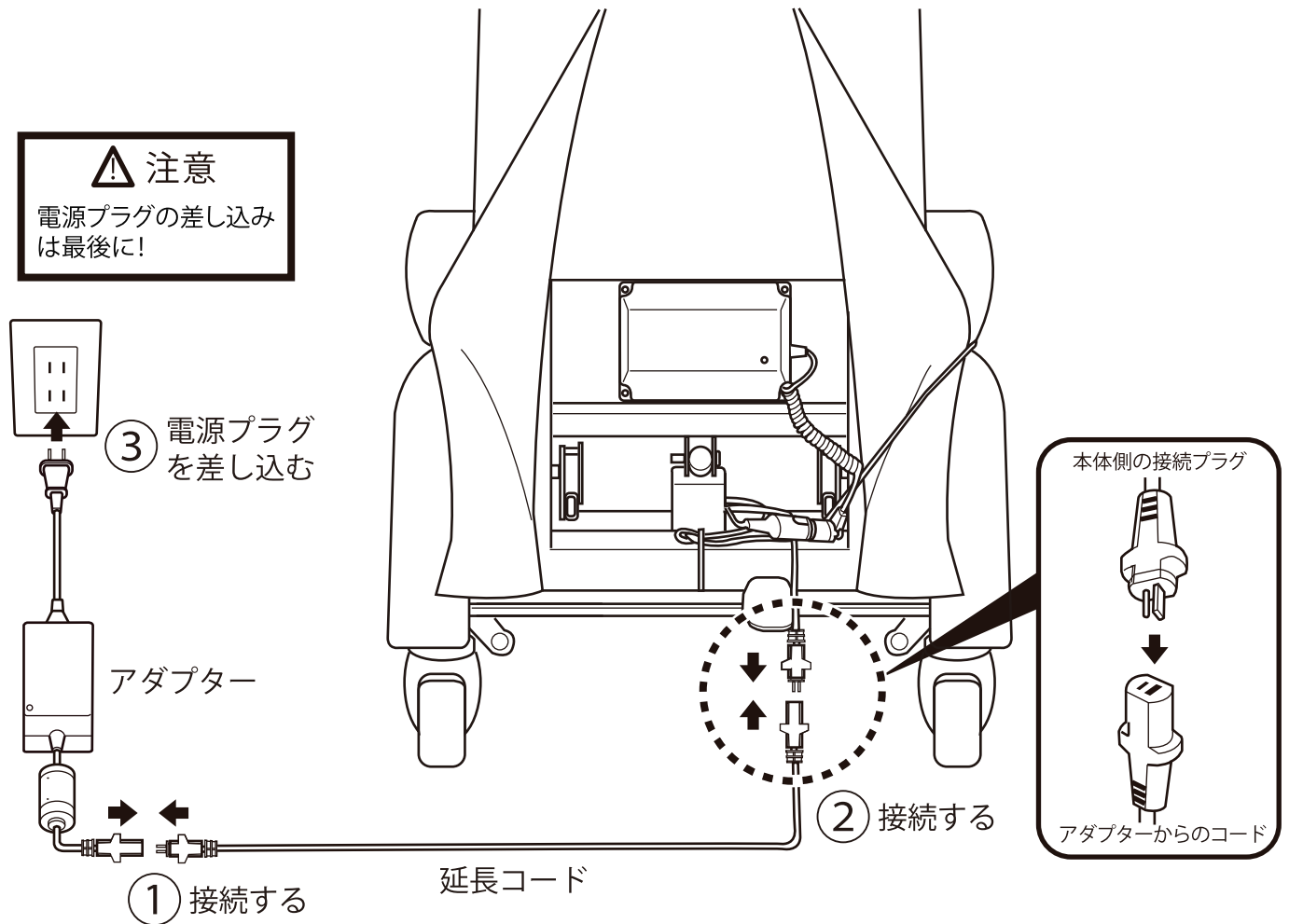
③下図のように、バッテリーを所定の位置にあてがい、付属のビスで確実に固定してください。



④上図のように、プラグを接続します。
※プラグの端子には向きがあります。プラグ双方の凸部分を合わせてから差し込んでください。

⑤バッテリーをフル充電してください。
(P.7 参照)

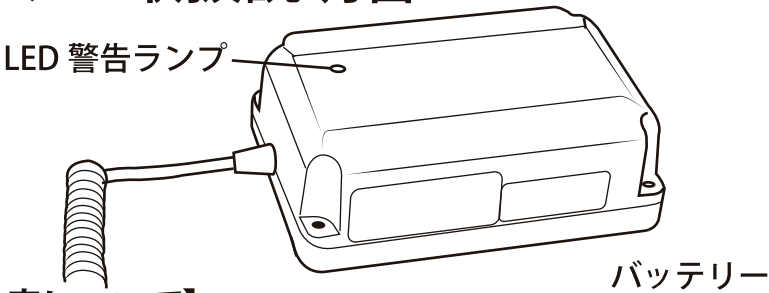
【バッテリーの充電の仕方】



⚠ 注意

- ご使用前に必ずフル充電してください。
- 接続は①→②の順番で行い、③の電源プラグは最後に差し込んでください。
- 電源プラグや接続プラグを抜くときは、必ずプラグ部分をもって引き抜いてください。

バッテリーパックの取扱説明書



【LED警告ランプ、警告音について】

LED の色	LED の表示	警告音	残量	その時の状態
緑	点滅（4 秒置き）	なし	25%-100%	使用可
オレンジ	点滅（4 秒置き）	ピピピピ	25%未満	充電してください
-	消灯	ピピピピ	20%未満	充電してください
緑	点滅（1 秒置き）	ピーピー	-	充電開始
緑	連続点灯	ピー（5 秒）	100%	充電完了

【バッテリーを長持ちさせるために】

- 開梱直後、使用前に24時間以上の充電を行ってください。
- 当バッテリーの特徴として、作動しなくてもバッテリーの残量は減少します。
旅行等で、長時間で使用にならないときは、お出かけの前に24時間以上の充電を行ってください。
- 約3週間以上作動を行わなかったときは、ご使用前に24時間以上の充電を行ってください。
- およそ一か月以上放置すると、バッテリー残量がゼロになり、バッテリーの寿命、充電容量を低下させるだけでなく、バッテリーが使用できなくなる可能性がありますので十分ご注意ください。

【バッテリー交換の目安】

- 1回の充電で作動回数が著しく少なくなった時がバッテリーの交換時期です。(充電回数目安：250回)
(寒冷地ではバッテリー性能が低下する場合があります)
- バッテリーの交換は、当製品取扱店までご相談ください(交換は有料です)

【使用済みバッテリーは】

地方自治体、もしくはリサイクル業者にご相談ください。

【保証期間：お届け日より1年間】

バッテリー仕様

定格出力電圧	DC24V
容 量	1.2Ah
重 量	1.5kg
使用環境温度	0℃～ 40℃
サイズ	175×116×60mm
バッテリーの種類	鉛蓄電池
充電回数目安	250 回
充電時間	約 12 時間

こんな時は

●バッテリーを手で触れないほど熱い ●異臭や煙が出ている ●充電を始めても緑色点滅しない
ただちに使用を中止し、当製品取扱店までご連絡ください。

使いかた

⚠ 注意 製品を移動するとき以外は、必ずキャスターをロックしてください。

座る 立った状態から

1 製品が動かないよう、ロックペダル「ON」を踏み、キャスターをロックする

背面部



ロックを
解除するとき



ロック
するとき



ロック解除
OFF



ロックペダルの
OFFを踏む

ロック
ON



ロックペダルの
ONを踏む

2 リモコンの上昇ボタンを押し、お好みの高さ(角度)に合わせる

- リモコンの上昇ボタンを押し、座りやすい高さまで座面を上げておきます。座面はボタンから指を離せば止まります。



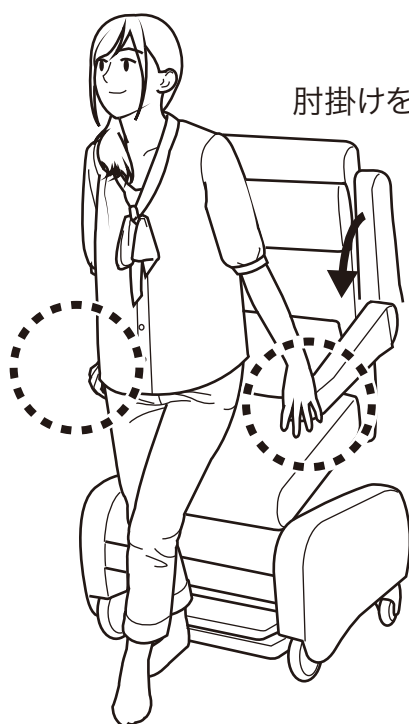
リモコン

上昇ボタン

あがる

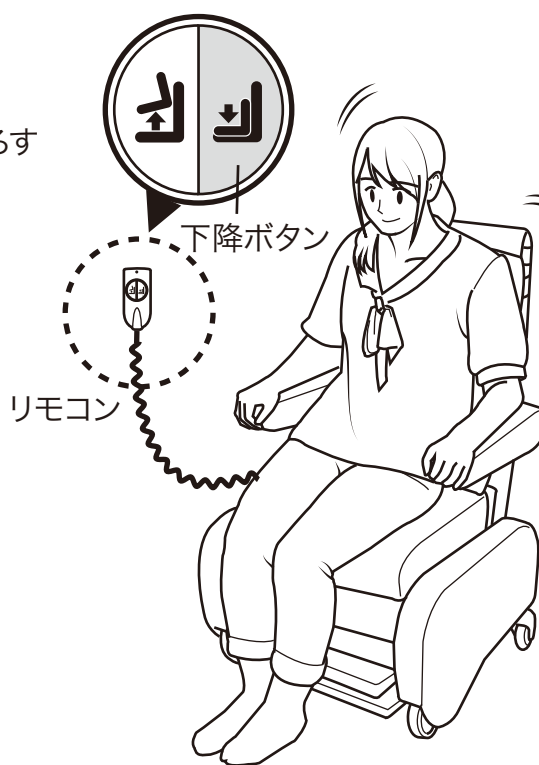


3 腰を下ろす
●肘掛けに手をかけて腰をおろします。膝や腰を曲げてかがみ込む事なく腰をおろす事が出来ます。



肘掛けをおろす

4 リモコンの下降ボタンを押し
●リモコンの下降ボタンを押し、お好みの高さでボタンから手を放してください。
●下降ボタンを押し続けると、自動的にリクライニング動作に切り替わります。



下降ボタン

リモコン

さがる



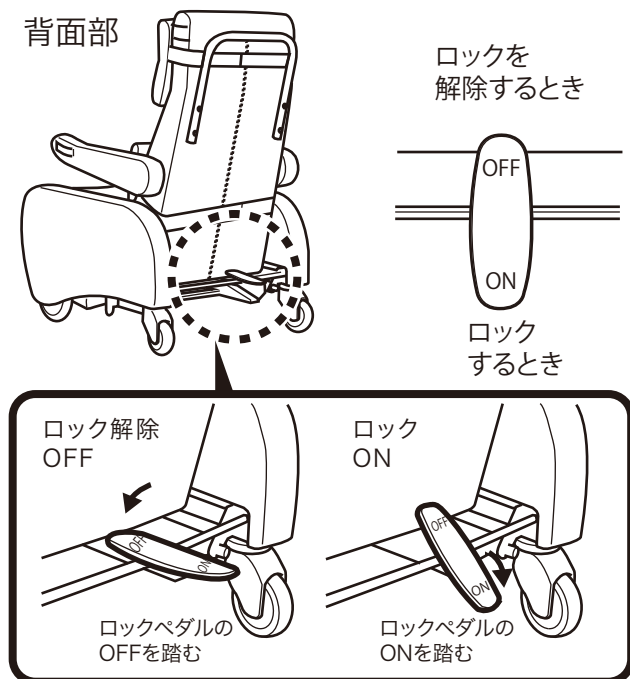
下降ボタンを押し続けると
リクライニング動作



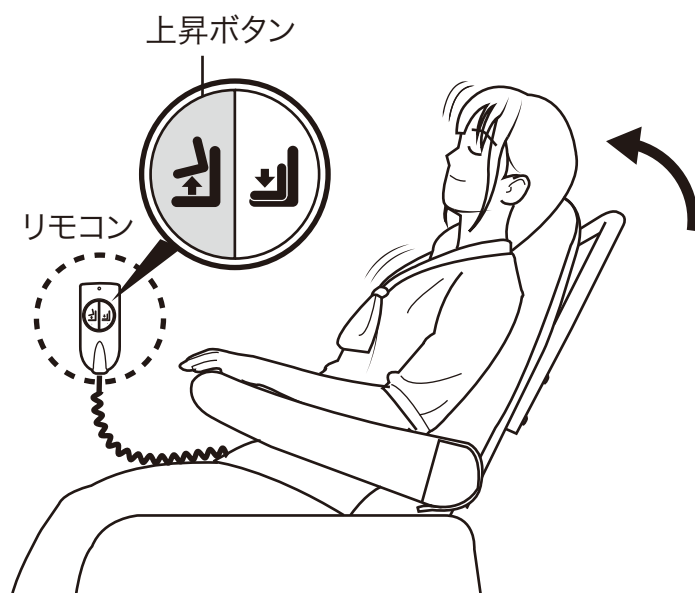
⚠ 注意 製品を移動するとき以外は、必ずキャスターをロックしてください。

立つ

- 1** 製品が動かないよう、ロックペダル「ON」を踏み、キャスターをロックする



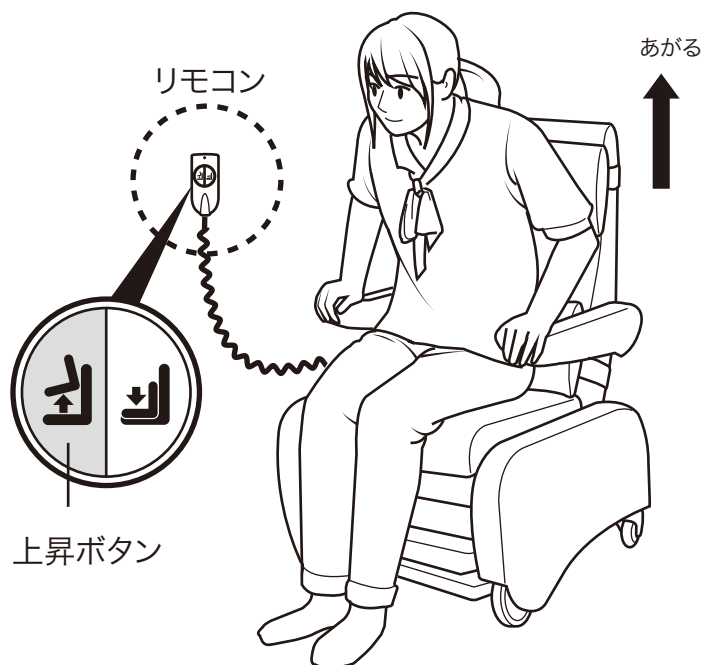
- 2** 背もたれを起こす
● 背もたれを倒しているときは、上昇ボタンを押して背もたれを起こしてください。



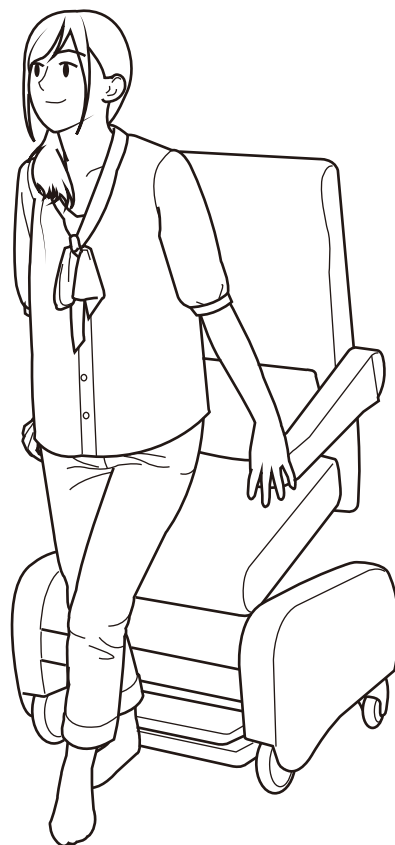
- 3** リモコンの上昇ボタンを押す。
● リモコンの上昇ボタンを押し続け好みの高さ（角度）まで上昇させて下さい。
ボタンから指を離れたところで止まります。

⚠ 注意

- 後部キャスターがロックされていることを確認してください。
- フットベースが収納されている事 (P.12 参照) を確認してください。



- 4** 肘掛けに手を添えて立ち上がる。
● 肘掛けに手を添えると、楽に立ち上がる事が出来ます。



移動

⚠ 注意 移動させる際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 1 バッテリーを使用せず電源に直結している場合、電源プラグをコンセントから抜く。
●抜いた電源コードが本体に絡まないよう注意して下さい。
- 2 キャスターのロックを解除する。
●ロックペダルの「OFF」を踏み、後部キャスターのロックを解除します。
※ロックペダルの下側から足の甲で操作しないください。足をけがしたり、履物を痛める恐れがあります。
- 3 ハンドルを両手でおしてゆっくりと移動する。
●ロックが解除されている事を確認し、ハンドルを持ってゆっくりと移動させて下さい。
※人を乗せていない状態でハンドルを下に下げると座面が浮き上がることがありますが、異常ではありません。



ロック解除
OFF



ロックペダルの
OFFを踏む

ロック
ON



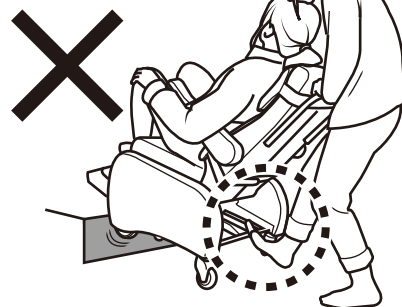
ロックペダルの
ONを踏む

⚠ 注意

- 移動中に手を離さないで下さい。
 - ゆっくりと移動させて下さい。
 - 段差や急な斜面の移動は避けて下さい。
 - 段差を乗り越えるときなどにロックペダルやバーに足をかけて前輪を浮かせないでください。(ティッピングはしないでください)
- 座椅子の転倒により、けがや破損の恐れがあります。

⚠ 注意

- ティッピングはできません。誤ってティッピングすると故障の原因となります。



フットベースの使用

人を乗せたまま移動する場合、フットベース(足のせ板)を使用してください。

- 1 ストラップを引き、座面下からフットベースを引き出してください。

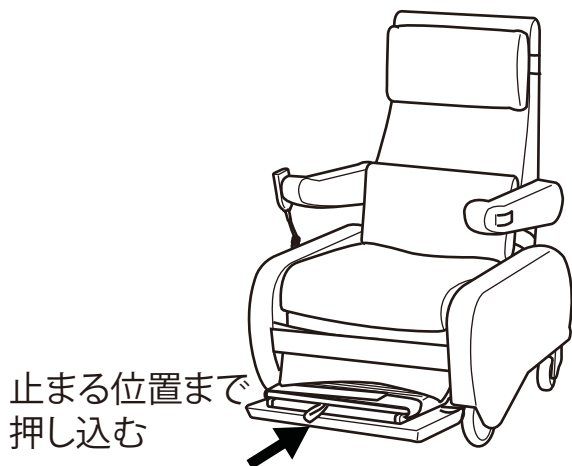


- 2 必要に応じて、足ずれ防止ベルトで足をフットベースに固定してください。移動中に足がフットベースから落ちることを防止します。



フットベースの収納方法

フットベースを使用しないときは、フットベースを止まる位置まで押し込んで収納してください。



⚠ 注意



- フットベース上に立たないでください。
バランスを崩し転倒したり、製品を破損する原因となります。

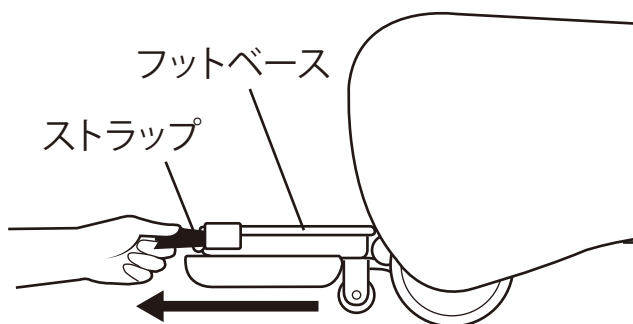
フットレストの使用方法

⚠ 注意

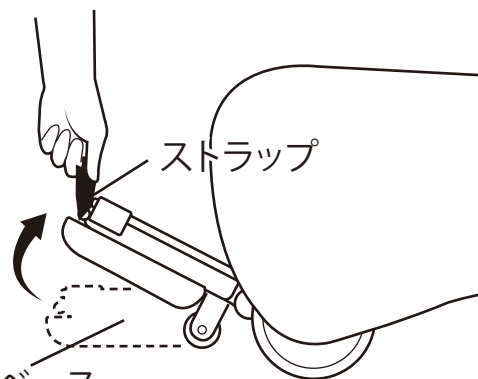


指はさみ注意! 隙間に指を入れないでください。

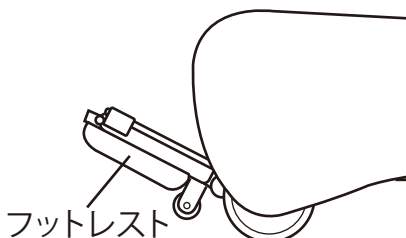
- 1 ストラップを手前に引っ張り、フットベースを引き出してください。



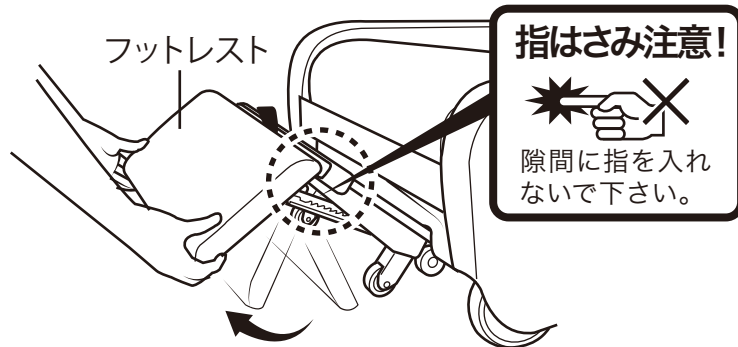
- 2 ストラップを上引っ張り上げ、フットベースを起こします。



- 3 フットレストはフットベースの裏側に折りたたまれています。
フットレストの両端に手をかけ、下側に押し下げるとキャッチラッチが外れます。



- 4 フットレスト下側の両端を持ち上げ、角度を調節してください。



指はさみ注意!

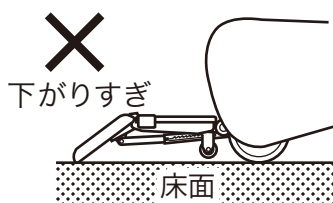


隙間に指を入れないで下さい。

下側に押し下げ
キャッチラッチを
外す

⚠ 注意

- 十分な高さまで持ち上げないと、フットレストが床と接触してしまいます。



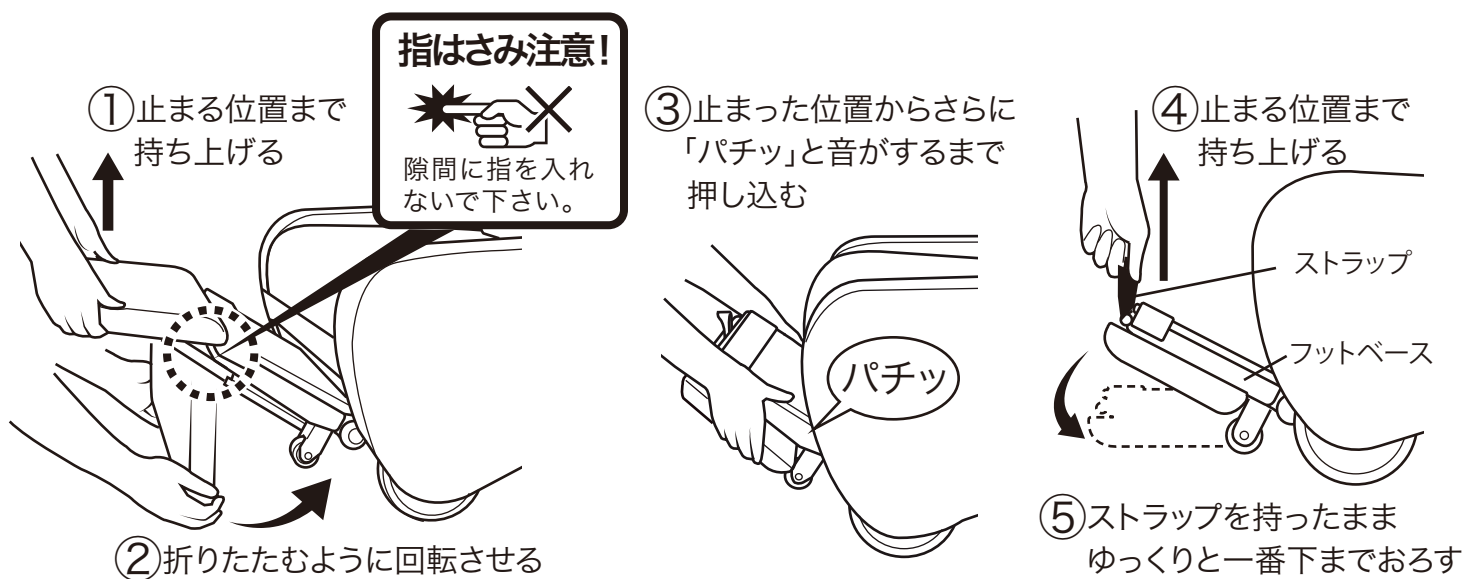
⚠ 注意



指はさみ注意! 隙間に指を入れないでください。

フットレスト・フットベースの戻し方

- ①フットレストの両端をもち、止まる位置まで持ち上げ、②両手で折りたたむように回転させます。
- ③止まった位置からさらに押し込むと、「パチッ!」と音がしてフットレストが固定されます。
- ④フットベースの、ストラップかその周囲を持ち止まる位置まで持ち上げるとギアのロックが解除されます。
- ⑤ストラップを持ったまま静かにゆっくりと一番下までおろしてください。



リクライニング

座を下げた状態で下降ボタンを押し続けると、背もたれがリクライニングします。
背もたれを戻すときは上昇ボタンを押してください。



ダイニングポジション

座面が 47cm の高さまでほぼ水平に上昇するので、ダイニングテーブルとあわせて高さ調節可能なダイニングチェアとしてもお使いいただけます。



お手入れと保管

お手入れ方法

- ファブリックのお手入れは、布の目に沿ってブラシをかけながら軽く叩いてホコリを浮かせた後、掃除機で吸い取って下さい。粘着式のクリーナーを使用すると、繊維の表面を傷める事がありますのでお避け下さい。
- ジュースなどの液体をこぼしたときは、直ちに薄めた中性洗剤を軽く絞ったタオル等で軽くたたくように吸い取ってください。擦ると汚れを広げてしまう原因となります。その後、風通しのいい場所で乾かしてください。

 注意	お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くこと 感電やけがをすることがあります。	 プラグを抜く
	ベンジン・シンナー等で拭いたり、殺虫剤をかけないこと 感電・引火の原因になります。	 禁 止

保管

- 汚れやほこりをとった後、湿気の少ない所に保管してください。(カビやシミの原因になります。)
- 直射日光が当たる所、ストーブなどの近くで直接高温になる所はさけてください。


警告

**分解・改造・修理をしないこと
火災・感電・けがの原因になります。**



故障かなと思ったら

※修理サービスを依頼する前に以下の点をご確認下さい。

こんなときは	調べること	対策
ボタン押しても動かない	●電源プラグが抜けていませんか	→電源プラグをしっかりと差し込む
リモコンが正常に動作しない	●ケーブルは接続されていますか ●電源の状態等により誤作動している可能性があります	→ケーブルをしっかりと差し込む →電源プラグをコンセントから一度抜き、もう一度差し込んで下さい。

それでも問題が解決されない場合は、『保証とアフターサービス』の項をご参照下さい。

仕様

MADE IN VIETNAM

品 名	マルチファンクションリフトアップチェア	サイズ(cm)	通常時 幅63.5×奥行78~137×高さ 97~130cm
型 名	MF-01		
定 電 源	AC100V 50-60Hz		
格 最大消費電力	70W(待機電力0.4w)	本体重量	約44kg
耐荷重量		フレーム素材	スチール・合板・天然木
リモコン用コード		外装張り地	平織布(ポリエステル)
電 源 コ ー ド		昇降速度	18mm/秒
使 用 人 員		バッテリー	24V 1.2A

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

修理・お取り扱いについて

修理やお取り扱い・お手入れに関するご相談は、まず当製品取扱店までお申し付けください。

保証書

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・取扱店名」等の記入をお確かめの上、取扱店から受け取っていただき、内容をお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお届け日から1年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは

電源を切り、使用を中止し必ず電源プラグをコンセントから抜いて、当製品取扱店にご相談ください。

■保証期間中は……………

保証書の規定に従って修理させていただきます。
なお、修理に際しましては、取扱店に保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは……………

保証期間経過後の修理については、当製品取扱店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ……………

修理料金は技術量・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料 配送料	商品のある場所へ技術者を派遣、または商品の引き取りと再配送にかかる料金です。

便利メモ	お買い上げ日	年	月	日
	取扱店名	電話()	-	

長年ご使用されたら点検をぜひ！

このような
症状はあり
ませんか。

- こげくさい時がある。
- モーターの異常音がある。
- 動作しないときがある。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜き、当製品取扱店に点検・修理をご相談ください。

FranceBed

〒196-0022 東京都昭島市中神町1148



0120-39-2824

フリーダイヤル: 月～金 9時～12時、13時～17時
(※土、日、祝祭日、年末、年始等は除く)

保証書

お届け日 平成 年 月 日

お客様
ご芳名 様
ご住所 〒 -
Tel

販売店
店名・住所

保証期間：お届け日より1年

保証の適用除外

保証期間中でも次のような場合には、有料修理又は出張料を申し受ける事があります。

- (1) 本保証書のご提示が無かった場合。
- (2) 本保証書にお届け日、お客様名、販売店名の記入が無く、納品書又は領収書等にて必要事項の確認ができなかった場合。
- (3) 保証書の記載事項の字句を書き替えられた場合。
- (4) 誤った使用あるいはお取扱上の不注意や過失によって故障が生じた場合。
- (5) 本製品をご使用者自身又は他業者により変造、改造された場合。
- (6) ご購入後の移動や輸送及び落下等、不適切なお取扱により故障及び損傷が生じた場合。
- (7) 火災、地震、風水害、落雷およびその他の天災地変、公害、塩害、ガス害による故障又は損傷が生じた場合。
- (8) 指定電源(AC100V 50Hz/60Hz)以外の使用、及び異常電圧による故障又は損傷が生じた場合。
- (9) 本製品の使用による経年変化に該当する事項、及び消耗品の交換。
 - ①布地、革、ソフトレザー等の破損、変色。
 - ②木部の変質、塗装・メッキ部の曇り変色。
 - ③電球の切れ。
- (10) 一般家庭用以外（例 業務用等）に使用された場合の故障及び破損。
- (11) 設置場所（床面のゆがみ等）に起因される異音、組立不具合。
- (12) 本製品外より発生した食虫害。

設置場所

- (1) ご贈答品、あるいは転居等で本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書記載のお客様相談室へご相談下さい。
- (2) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in japan.

法的責任

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権限を規制するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又はお客様相談室にお問い合わせ下さい。

保証の態様

- (1) 保証期間内において、取扱説明書、製品添付の注意ラベル等の注意書にしたがって正常な使用状態で故障した場合には、無償修理致します。
- (2) ご用命の際は、お買い上げの販売店又はお客様相談室にご連絡下さい。
- (3) 離島や離島に準ずる遠隔地については、弊社規定に沿い訪問に要する実費を申し受けることがあります。

保証を受けるための条件

保証を受けるためには、出張修理の際に本保証書及び販売店納品書又は領収書を提示して下さい。

※ご注意 納品書又は領収書を併せて保管願います。

保証の対象

消耗部品を除く、本体とし保証期間は別表によります。尚、別売部品をご選択の場合は、別売部品添付の保証書によります。

免責

本製品の故障の放置又はその使用によって生じた、直接、間接の損害についての保証は、一切その責を負いませんので、あらかじめご了承下さい。

販売店様へのお願い

ご販売又はご配送時に保証書の所定事項（お届け日、販売店名）をご記入の上、お客様へお渡し下さい。

フランスベッド株式会社

〒196-0022 東京都昭島市中神町1148
TEL 042(543)3111（代表）

